



## 地域を創るバイオマス利活用講座 2017 開催案内

NPO バイオマス北海道では、バイオマスの利活用を検討されている自治体のご担当者、民間でバイオマス利活用の推進に取り組まれている皆様を対象として講座を 2015 年より開催し、地域のためのバイオマス利活用について学んできました。本年度は、国連が掲げた「持続可能な開発目標 (SDGs)」に目を向け、世界的な視点からバイオマス利活用の意義を考えるとともに、下水汚泥や家畜ふん尿等の有機性廃棄物の有効利用に関して最新情報・事例を紹介頂き、加えて来年度以降のバイオマス関連の支援策について説明頂きます。専門家による講演の後に、参加者との質疑応答や講演者とのディスカッションの時間も設けます。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

NPO バイオマス北海道 理事長 古市 徹

### 開催概要

#### 「持続可能な開発目標 (SDGs)」とは

2030 年までにより良い世界に変えるための行動計画で掲げられた 17 の目標です (2015 年に国連で採択)。貧困や飢餓、衛生 (水) だけでなく、エネルギー、持続可能な生産と消費、持続可能な天然資源の利用、雇用などに対する幅広い目標から成ります。平成 29 年版の環境白書においても取り上げられており、SDGs 達成に向けて、国、地域、企業がどのように取り組むべきかに注目が集まっています。そこで、環境省の ESD や協働取組の支援拠点である北海道環境パートナーシップオフィスの大崎氏に、バイオマス利活用と SDGs の関わり、自治体等による SDGs 達成に向けた取り組みなどについてご講演頂きます。

日時 : 2017 年 11 月 29 日 (水) 13:30~17:00 (受付は 13:10~)

会場 : 北海道大学工学部フロンティア応用科学研究棟 1F セミナー室 1

参加費 : 無料

プログラム :

1. SDGs が私たちに教えてくれること  
大崎美佳 氏 (環境省 北海道環境パートナーシップオフィス)
2. 総論~バイオマス利活用~  
佐藤昌宏 氏 (NPO バイオマス北海道理事、北海道大学助教)
3. 家畜ふん尿メタン発酵消化液の利用 (仮題)  
木村義彰 氏 (北海道総合研究機構 中央農業試験場 研究主幹)
4. 下水汚泥の再利用の現状と課題 (仮題)  
吉田顕士 氏 (北海道建設部まちづくり局都市環境課下水道グループ主査)
5. バイオマス産業都市と国の支援策 (仮題)  
奥峪修司氏 (農林水産省 北海道農政事務所 生産経営産業部事業支援課 課長補佐)

地域を創るバイオマス利活用講座 2017 (申込み用紙)

お名前	①御所属※1、②電話番号、③メールアドレス又は FAX (必須※2)
	① ② ③
	① ② ③

※1 市民の方は、市町村名をご記入ください。

※2 申し込み後、事務局からメール又は FAX にて受講票を送付いたします。

申込み方法：申込み用紙に記入の上、FAX (011-706-7583) にお送りいただくか、申込み内容（お名前、ご所属、電話番号、メールアドレス）をメールにて事務局 (biomass\_hokkaido@yahoo.co.jp) にお送りください

申込み締切：2017年11月22日（水）締切を過ぎた場合は、問い合わせ先にお問合せください

■問い合わせ先

NPO バイオマス北海道 事務局

〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目 北海道大学大学院工学研究院内

TEL : 011-706-7283 FAX : 011-706-7583

E-mail : biomass\_hokkaido@yahoo.co.jp



## 地域を創るバイオマス利活用講座2016（昨年度の開催状況）



第1回9月2日(金)13:30～17:00 北海道大学工学部 B12 教室

### プログラム

1. 総論1  
藤山淳史氏(NPO バイオマス北海道理事、北海道大学特任助教)
2. バイオマス産業都市など国等の補助制度の動向について  
松永和敬氏(北海道環境生活部環境局循環型社会推進課バイオマスグループ主査)
3. 地域の物質・エネルギー収支の試算方法について  
石井一英氏(NPO バイオマス北海道理事、北海道大学准教授)
4. 稚内市における再生可能エネルギーの取り組みについて

古川裕輝氏(稚内市環境水道部部长)

道・4 市町村・6 団体・その他一般企業などから  
合計 50 名のご参加を頂きました。

第2回 10月14日(金)13:30～17:00 北海道大学工学部 A101 教室

### プログラム

1. 総論2  
藤山淳史氏(NPO バイオマス北海道理事、北海道大学特任助教)
2. 再生可能エネルギーと系統連携  
高野準氏(北電総合設計株式会社環境部長)
3. バイオマス産業都市構想を活用した下川町の取り組み  
山本敏夫氏(下川町森林総合産業推進課バイオマス産業戦略室グループリーダー)
4. 申請のいろは (パネルディスカッション)  
コーディネーター: 石井一英氏(NPO バイオマス北海道理事、北海道大学准教授)  
パネリスト:  
・山本敏夫氏(下川町森林総合産業推進課バイオマス産業戦略室グループリーダー)  
・松永和敬氏(北海道環境生活部環境局循環型社会推進課バイオマスグループ主査)  
・高野準氏(北電総合設計株式会社環境部長)



道・市町村・団体・その他一般企業などから  
合計 54 名のご参加を頂きました。



第3回 12月22日(金)13:30～17:00 北海道大学工学部 A101 教室

### プログラム

1. 総論3  
藤山淳史氏(NPO バイオマス北海道理事、北海道大学特任助教)
2. FIT とバイオガス発電の最近の動向  
金子孝文氏(NPO バイオマス北海道理事、コーンズアンドカンパニーリミテッド顧問)
3. 小林牧場におけるバイオガスプラントの取り組み  
小林紀彦氏(有限会社小林牧場代表取締役社長)
4. 当別町の取り組みについての紹介  
吉野裕宜氏(当別町企画部エネルギー政策室エネルギー政策係主査)

ド顧問)

国・道の関係機関・市町村・団体・その他一般企業、  
一般参加者の合計 51 名のご参加を頂きました。